

商工業については、国や県の各種補助や支援事業に取り組み、地域経済の活性化や観光商品開発を支援します。

また、国から認定を受けた創業支援計画に基づき、新規創業者の支援を推進するとともに、住宅リフォーム支援商品券発行事業に取り組みます。

観光振興については、第2次観光振興ビジョンに基づき、戦略的な観光産業の振興を図ります。

また、うるま市観光物産協会を窓口とした、体験型観光商品のサービス展開を支援するとともに、安全・安心な民泊の受入体制の構築に取り組みます。



【うるま感動体験 シーカヤック体験】

さらに、各種メディアを活用した県内外への観光情報の発信や、エイサー・闘牛・冬季における観光イベントなどを開催し、観光誘客の拡大を図るとともに、周辺市町村と連携した中城湾港へのクルーズ船の受け入れなど広域的な観光対策に取り組みます。

県内外から反響の大きい「島アートのプロジェクト」については、継続して開催し、地域おこし協力隊を活用して、島しょ地域の活性化を図ります。

物産振興については、商品開発プロジェクト事業を引き続き実施し、ふるさと納税などを活用して県内外に向け、市産品のPRや販路拡大を図ります。

雇用促進・就業支援については、求人情報オンラインシステムや相談窓口などにより、求職者と事業者とのミスマッチの解消に努めます。

また、若年者の就業意欲を高めるため、うるま市グッジョブ連携推進事業を推進し、与勝第二中学校区において幼小中一貫したキャリア教育を実施するなど、児童生徒の就業意欲につながるキャリア教育の充実・強化に努めます。



【キャリア教育～チャレンジJOB体験～】

高齢者の雇用対策については、高齢者の就業機会拡充を図るため、引き続きうるま市シルバー人材センターと連携してまいります。

企業立地については、「うるま市産業振興計画」に基づき、国・県と連携した戦略的な企業誘致活動に取り組みます。

中城湾港新港地区においては、東埠頭の供用開始に合わせて、港湾の活用を踏まえた物流関連企業等の誘致を展開してまいります。

また、コンカレントエンジニア等の人材育成を行い、企業の必要とする人材確保を支援することで、企業立地を促進し雇用の拡大に繋がってまいります。

④「自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」

土地利用については、市街地化、商業地化が進む地域の現状を踏まえつつ、農業振興上、適正な農業振興地域整備計画の見直しに取り組みます。

勝連城跡及び周辺地域については、観光振興を含めた複合施設としては、観光振興を含めた複合施設として、勝連城跡周辺文化観光拠点整備事業を推進します。

景観については、市民の景観づくりや緑化への意識を高めるとともに、「うるま市景観計画」に基づき、浜比嘉島などの景観地区指定に向けて取り組みます。

安慶名土地区画整理事業については、幹線となる街路や区画道路、上下水道の整備を進め、宅地の早期利用を促進します。

また、その他組合土地区画整理事業については、引き続き技術的指導等の支援を行いながら、早期完了を目指します。

市道については、与那城17号線ほか9路線の継続事業の整備を進め、地域間・集落間の道路連結を図り、市民の利便性向上に努めます。

街路については、新規に着手した安慶名田場線をはじめ、安慶名3区線、兼箇段高江洲線の各道路改築事業を継続して推進します。

公園については、ヌーリ川公園、川崎公園、下原地区スポーツ広場および米原緑地広場整備事業に引き続き取り組みます。

市営住宅については、「うるま市公営住宅等長寿命化計画」を見直すとともに、長田団地建替事業を推進し、計画的な公営住宅の整備に取り組みます。

公園および橋梁の維持管理については、それぞれの長寿命化計画等に基づき、修繕・更新に引き続き取り組みます。

上水道については、津堅島海底送水